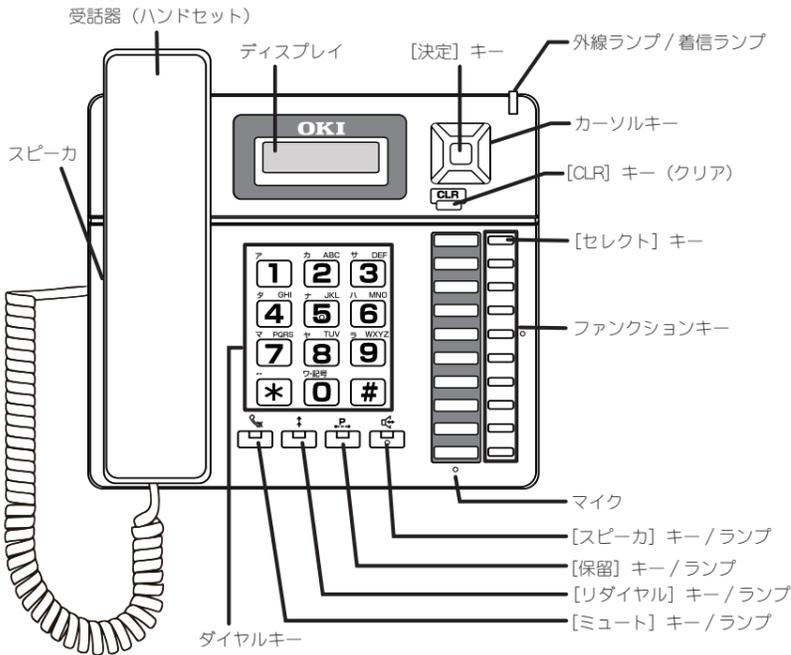
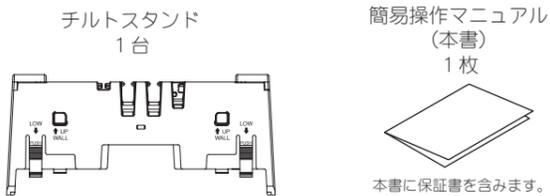


各部の名称



添付品



※各機能詳細、および本書に記載されている以外の機能については、主装置の取扱説明書を参照してください。

安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みください

この「安全上のご注意」には、お客様への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を示しています。本装置をご使用前に、本文をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも見られる場所に必ず保管してください。

警告 次の項目を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 「LAN」ポート、「PC」ポートに接続したネットワークケーブルを商用電源、アナログ電話回線、デジタル電話回線 (ISDN)、P.B.Xデジタル電話回線には接続しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 内部の点検・修理は、取扱店に依頼してください。
- 開口部から内部に金属類を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本装置を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 本装置の上や近くに花瓶、コップ、化粧品、薬品、植木鉢など、液体の入った容器または、小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電・故障の原因となります。

ACアダプタをご使用の場合は、次の項目もお読みください。

- 指定のACアダプタ以外を使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。電源プラグの端子に金属などが触れると、火災・感電・故障の原因となります。
- タコ足配線はしないでください。火災・過熱の原因となります。
- ACアダプタのコードに重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりしないでください。コードが破損し、火災・感電の原因となります。
- 近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いて、ご使用をお控えください。落雷によっては、火災・感電・故障の原因となります。
- 濡れた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 万一、内部に水などが入った場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、取扱店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- 煙が出ている、異臭がするなどの場合は、すぐに電源プラグを抜いて、煙が出なくなるのを確認して、取扱店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。
- 万一、本装置を落として破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、取扱店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因となります。

注意 次の項目を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たるような場所および、ちり、ほこりの多い場所には置かないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- 直射日光の当たる所や、湿度の高い所には置かないでください。内部の温度が上がり、火災・故障の原因となることがあります。
- 水滴がついた乾いた布で拭き取ってください。内部に入ると、火災・故障の原因となることがあります。
- 本装置の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。
- 壁掛け用に取付けられる場合は、重みにより本装置が落下しないよう、専用の取付器具を使用し、指定の方法で取付けてください。落下すると、けがの原因となることがあります。

ACアダプタをご使用の場合は、次の項目もお読みください。

- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷付いて火災・感電の原因となることがあります。
- お手入れの際は安全のために、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 移動させる場合は、電源プラグをコンセントから抜き、ネットワークケーブルなど外部の接続線ははずしたことを確認の上、行ってください。コードを引っ張るとコードが傷付き、火災・感電・故障の原因となることがあります。

ご使用にあたってのお願い

- この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適正な対策を講ずるよう要求されることがあります。
- 停電などの外的要因、あるいは本装置の故障、誤動作、不具合によって通信などの機会を逸したために生じた逸失利益等の金銭的損害につきましては、当社はその責任を一切負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本装置を人命や、危害に直接的または、間接的に高い安全性が必要とされる環境下では使用しないでください。
- 本装置を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本装置に登録された内容は故障・修理のときに消失する場合があります。

設置にあたって

- テレビ、ラジオ、無線機、電子レンジ、インバータ形蛍光灯などの磁気、電波を発生する場所、放送局の近くに設置した場合、ノイズや誤動作を引き起こすことがあります。
- PoE (Power over Ethernet) 給電を行わない場合、別売のACアダプタが必要です。
- ACアダプタをテレビ、ディスプレイ等の近くに設置しないでください。画面が乱れる原因となることがあります。
- 雷の多い地域において、雷対策を実施する場合には取扱店にご相談ください。
- 本装置をPoE給電で使用する場合、給電する機器は、電話機を設置する同じ建物内に設置して、屋外に設置しないでください。

取り扱い上のご注意

- 本装置を清掃するときは、揮発性のあるシンナーやアルコールおよびシリコン系クリーナーなどの使用は絶対にさけてください。変色、変形の原因になることがあります。水を含んだ布を軽く絞って拭いた後、柔らかい布で乾拭きしてください。
- 落下させるなどの強い衝撃を与えないでください。
- 本装置に接続されている受話器用カールコードやネットワークケーブルを強く引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。

仕様

項目	仕様
ネットワークインタフェース	10BASE-T または 100BASE-TX ケーブル: カテゴリ5 UTP / カテゴリ3 UTP
ネットワーク伝送距離	100m
給電方式	ACアダプタ給電とPoE (Power over Ethernet) 給電の2種類に対応しています。 ・ACアダプタ 国内仕様: AC100V 50/60Hz 海外仕様: AC100V~240V 50/60Hz ・PoE IEEE802.3af 準拠
消費電力	3.8W以下 (LANケーブルでの消費分は含みません)
設置形態	卓上 / 壁掛け
環境条件	使用時 温度: 0 ~ +40 (°C) 湿度: 20 ~ 85 (%RH) 保存時 温度: -20 ~ +60 (°C) 湿度: 10 ~ 90 (%RH)
寸法	約 211mm (幅) × 195mm (奥行) × 112mm (高さ)
質量	約 1kg

お問合せになる前に

症状	原因と対処
ディスプレイに何も表示されていない。	電源ケーブルの抜け、接触不良が考えられます。確実に入っているかを確認してください。
受話器から「ツーン」という音が聞こえない。	受話器 (ハンドセット) のカールコードの抜け、接触不良が考えられます。確実に入っているかを確認してください。

保証書

スーパーホン IP-V2 保証書

この製品をご使用中、取り扱いについての説明書に従った正常なご使用状態で自然故障した場合は、本保証書記載内容、および保証規定 (裏面) により1年間無料修理致します。

1. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、取扱店にご依頼ください。
2. 本保証書にお引渡し日、お客様会社名、ご住所、取扱店名、住所が記載されているかお確かめください。万一記入がない場合は、直ちに取扱店にお申し出ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

機種名	スーパーホン IP	製品名	スーパーホン IP-V2
製造番号		年	月
お引渡し日		日	
保証期間	お引渡しの日より1年間*		
お客様	ご住所	〒	TEL
	会社名		
	ご担当部門		
取扱店	住所	〒	TEL
	店名		

*お引渡し日は、新規工事、もしくは増設工事の完了の日付けとなります。

OKI 株式会社 OKI ネットワークス

チルトスタンドの取り付け方

傾きを小さくする場合

- ① チルトスタンドの突起がある面を手前に向けます。
- ② 電話機を左図のように裏返します。
- ③ チルトスタンドのツメ (LOW) を、電話機の溝 (LOW) に差し込みます。

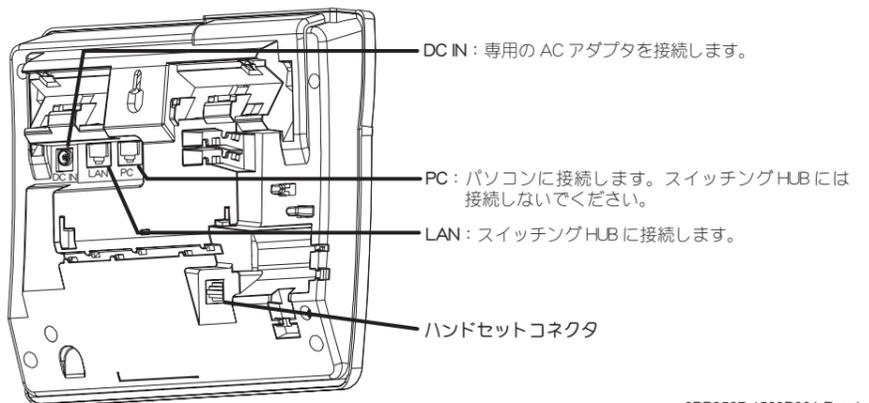
傾きを大きくする場合

- ① チルトスタンドのだるま穴がある面を手前に向けます。
- ② 電話機を左図のように裏返します。
- ③ チルトスタンドのツメ (HIGH) を、電話機の溝 (HIGH) に差し込みます。

チルトスタンドを取り外すときは

チルトスタンドの表裏4ヶ所のPUSHマークを押しながら、手前に強く倒します。

外部入出力端子



主装置に接続する

電話機を主装置に接続するときに、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、内線番号、SIP サーバアドレスなどの設定が必要になることがあります。

設定情報の入力

主装置の種類によって、設定できる項目が異なります。

主装置	手順 2 での選択項目	実行する手順番号
IPstage1000	Auto Provision(初期設定)	必要ありません
IPstage SX/MX/EX	STATIC	手順 1、2、3、4、5、6、8
SS9100	DHCP(SS9100)	手順 1、2、6

※カスタム設定のときは、手順 2 で「STATIC」または「DHCP」を選択します。「DHCP」選択時は、手順 6 と 8 を実行します。

- 待受状態のとき、カーソルキー（上）、[*]キー、[1]キーを同時に押します
電話機の設定メニューが表示されます。
- カーソルキー（上・下）で、「AUTO Provision」、「DHCP(SS9100)」、「DHCP」、「STATIC」のいずれかを選び、[#]キーを押します
TEL SETTING
AUTO Provision
「STATIC」（手動設定）を選択したときは、手順 3 へ進みます。「DHCP(SS9100)」、「DHCP」を選択したときは、手順 6 へ進みます。

- ダイヤルキーで IP アドレスを入力します
※アドレスの区切り（.）では、[#]キーを押します。たとえば、IP アドレス 192.168.1.100 を入力するときは、「192#168#1#100#」のようにキーを押します。
※入力を間違えたときは、[*]キーを押してクリアした後、入力しなおすことができます。
TEL IP ADDRESS
192.168. 1.100
最後の[#]キーを押すと、確認音が鳴った後、サブネットマスク入力画面が表示されます。

- サブネットマスクを入力します
SUBNET MASK
0. 0. 0. 0
最後の[#]キーを押すと、確認音が鳴った後、デフォルトゲートウェイ入力画面が表示されます。
- デフォルトゲートウェイを入力します
DEFAULT GATEWAY
0. 0. 0. 0
最後の[#]キーを押すと、確認音が鳴った後、内線番号の設定画面が表示されます。

- この電話機に設定したい内線番号を入力します
PHONE NO
203
最後に[#]キーを押すと、確認音が鳴った後、メイン登録画面が表示されます。

- ドメイン名を入力しないときはカーソルキー（下）を押してスキップします
SIP サーバ(プライマリ)の登録画面が表示されます。

- SIP サーバ(プライマリ)の IP アドレスを登録します
接続する主装置の IP アドレスを入力してください。
IP-PRIMARY
192.168. 1. 1
最後に[#]キーを押すと、確認音が鳴った後、ポート番号入力画面が表示されます。
※SIP サーバとして、プライマリ、セカンダリ、サブバイバルの 3 台を登録できます。

※カーソルキー（上・下）で前後の画面を表示して、入力した値を修正することができます。

設定情報の保存と反映

- 各画面で入力が完了したら、[#]キーを押します
入力した内容が確定します
- [保留]キーを押します
確認音が鳴り、設定した内容が保存されます。
- 受話器を一度上げて、また受話器を置きます
電話機に設定が反映されます。

設定情報のクリア

- 待受状態のとき、カーソルキー（上）、[*]キー、[4]キーを同時に押します
設定をクリアするかどうか尋ねる画面が表示されます。
- [1]キーを押します
CLEAR IP ADDRESS
1: YES 0: NO
IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、内線番号、SIP サーバアドレスなど設定した情報がすべて初期設定に戻ります。

※待受状態にならないときは、「SEARCHING_X」が表示されているときに、手順 1 のキーを押してください。

着信音量を調節する

電話がかかってきたときに鳴る音（着信音）の大きさを調節することができます。

- 待受状態のとき、[決定]キーを押します
メインメニューが表示されます。
- 「3: オトセッテイ（オンリョウ）」をカーソルキー（上・下）で選び、[決定]キーを押します
メインメニュー
3: オトセッテイ（オンリョウ）
音設定（音量）のメニューが表示されます。
- 「1: チャクシンオンリョウ」をカーソルキー（上・下）で選び、[決定]キーを押します
オトセッテイ（オンリョウ）
1: チャクシンオンリョウ
着信音量を調節する画面が表示されます。
- 着信音量を調節します
カーソルキー（上・下）を押すごとに、音量が 1 段階ずつ変わります。（5 段階）
チャクシンオンリョウ
カーソルキー（上）↑ ↓ カソルキー（下）音量を上げる ↓ 音量を下げる
チャクシンオンリョウ
- [決定]キーを押します
着信音量が設定されます。

※着信音量/受話音量は、着信音が鳴っているとき、または通話中にカーソルキー（上・下）を押すことによっても変更できます。

着信音色を選択する

電話がかかってきたときに鳴る音（着信音）の音色を選択することができます。

- 待受状態のとき、[決定]キーを押します
メインメニューが表示されます。
- 「4: オトセッテイ（ソノタ）」をカーソルキー（上・下）で選び、[決定]キーを押します
メインメニュー
4: オトセッテイ（ソノタ）
音設定（その他）のメニューが表示されます。
- 「1: チャクシンオンショク」をカーソルキー（上・下）で選び、[決定]キーを押します
オトセッテイ（ソノタ）
1: チャクシンオンショク
着信音色を選択する画面が表示されます。

※メニューは、カーソルキー（上・下）でスクロールします。先頭と最後の項目はつながってスクロール表示されます。1 つ前の画面に戻る場合は、[CLR]キーを押します。設定中に約 30 秒間そのままにしておくと、自動的に待受状態に戻ります。

※メニューの項目を選択するには、以下の 2 とおりの方法があります。
・選択する項目に、カーソルキーでカーソルを移動して、[決定]キーを押す
・選択する項目の左に表示されている数字を、ダイヤルキーで押す

受話音量を調節する

受話器から聞こえる音の大きさを調節することができます。

- 待受状態のとき、[決定]キーを押します
メインメニューが表示されます。
- 「3: オトセッテイ（オンリョウ）」をカーソルキー（上・下）で選び、[決定]キーを押します
メインメニュー
3: オトセッテイ（オンリョウ）
音設定（音量）のメニューが表示されます。
- 「2: ジュワオンリョウ」をカーソルキー（上・下）で選び、[決定]キーを押します
オトセッテイ（オンリョウ）
2: シュワオンリョウ
受話音量を調節する画面が表示されます。
- 受話音量を調節します
カーソルキー（上・下）を押すごとに、音量が 1 段階ずつ変わります。（5 段階）
シュワオンリョウ
カーソルキー（上）↑ ↓ カソルキー（下）音量を上げる ↓ 音量を下げる
シュワオンリョウ
- [決定]キーを押します
受話音量が設定されます。

※着信音量/受話音量は、着信音が鳴っているとき、または通話中にカーソルキー（上・下）を押すことによっても変更できます。

電話帳から発信する

- 待受状態のとき、カーソルキー（下）を押します
電話帳のメニューが表示されます。
- 「2: ヒョウジ」をカーソルキー（上・下）で選び、[決定]キーを押します
テンワチョウ
2: ヒョウジ
検索方法を選択する画面が表示されます。ここでは名前で検索します。
- 「1: ナマエ」をカーソルキー（上・下）で選び、[決定]キーを押します
検索方法には、これ以外に「2: グループNO」と「3: メモリNO」があります。
デンワチョウケンサク
1: ナマエ
- 検索する名前をダイヤルキーとカーソルキーで入力して、[決定]キーを押します
ケンサク: [カナ]
ア
検索結果が表示されます。
- 発信したい相手が表示されたら [決定]キーを押します
※検索結果が複数ある場合は、カーソルキー（上・下）で該当する名前を選択します。
ケンサクケッカ
アオキ
電話に登録されている内容が表示されます。
- カーソルキー（左・右）を押します
NO. 000 GRP00
アオキ
ディスプレイの下段に電話番号が表示されます。
NO. 000 GRP00 1/2
1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5 6
※複数の電話番号が登録されている場合はカーソルキー（左・右）で表示を切り替えることができます。
- 受話器を上げます
※[スピーカ]キーを押しても電話をかけることができます。
相手に電話がかかります。

電話帳に登録する

- 待受状態のとき、[決定]キーを押します
メインメニューが表示されます。
- 「1: デンワチョウ」をカーソルキー（上・下）で選び、[決定]キーを押します
メインメニュー
1: テンワチョウ
- 「1: トウロク」をカーソルキー（上・下）で選び、[決定]キーを押します
テンワチョウ
1: トウロク
- ダイヤルキー、カーソルキーを使用して名前を入力し、[決定]キーを押します
※[セレクト]キーで入力モードを切り替えることができます（カナ→英字→数字）。
ナマエ: [カナ]
アオキ
- ダイヤルキーで電話番号を入力し、[決定]キーを押します
テンワハンコウ1:
50000
- ダイヤルキーでグループ番号を入力し、[決定]キーを押します
グループ NO.
0
- ダイヤルキーでメモリ番号を入力し、[決定]キーを押します
メモリ NO.
0
電話帳への登録が完了し、以下の画面が表示されます。
トウロクカンリョウ: 1ケン
ノコリ: 99ケン

履歴から発信する

- 発信履歴を使用する場合は、待受状態でカーソルキー（右）を押して、着信履歴を使用する場合は、待受状態のとき、カーソルキー（左）を押します
- カーソルキー（上・下）で発信したい履歴を表示します
電話帳に名前が登録されているときは、名前が表示されます。名前が登録されていないときは、電話番号が表示されます。
発信履歴の画面例
4 / 6 12:30 OUT
アオキ
- 受話器を上げます
※[スピーカ]キーを押しても電話をかけることができます。
相手に電話がかかります。

その他の電話機の主な機能

	機能名	表示	選択	機能概要
1	側音切替	ソクオンオンリョウ	3段階	側音を設定します（OFFを含む）。
2	キータッチトーン切替	キータッチトーン	ON/OFF	キーを押した時に出る音のオン・オフができます。
3	送話音量	ソウワオンリョウ	5段階	受話器（ハンドセット）のマイク音量を調節します。

お問合せ窓口

本書の記述で不明な点がありましたら、主装置の操作説明書をご覧ください。本装置の運用・保守に関する疑問や質問、あるいは主装置の操作説明書の記述で不明な箇所がありましたら、本装置を購入されました取扱店までお問い合わせください。

OKI 株式会社 OKI ネットワークス



使用済み製品を廃棄する場合は、廃棄物処理法に基づいた処理が必要です。廃棄・リサイクル処理についてのお問い合わせは、営業または取扱店までご連絡ください。

3PP3507-4569P001 Rev.1.1

<切り取り線>

保証規定

- 保証期間内である 1 年以内に正常なご使用状態で自然故障を生じた場合は、無料にて修理を致します。なお、故障の内容によっては修理にかえ同等品と交換させていただくことがあります。
- 保証期間内に正常なご使用状態で自然故障を生じた場合でも、離島または離島に準じる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料になりますのでご了承ください。出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
(1) 本保証書に取扱店名、お引渡し日の記入のない場合、あるいは字句を訂正された場合。
(2) お引き渡し後の移動、転落等により故障および損傷が発生した場合。（移設の場合は、事前に取扱店にご相談ください。）
(3) 火災、地震、風水害、雷、その他天変地異、盗害、公害や異常電圧等による故障および損傷。
(4) 使用上の誤り、当社指定サービス員以外による修理や改造による故障および損傷の場合。
(5) 保証書のご提示がない場合。
(6) 配管工事、設置工事などの不備による故障および損傷。
- 停電などの外的要因、あるいは本装置の故障、誤動作、不具合によって、通信などの機会を逸したために生じた逸失利益等の金銭的損害につきましては、当社はその責任を一切負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。
This warranty is valid only in Japan.

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、取扱店にお問合せください。

年 月 日	修理内容および使用部品	担当者